

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
591	個人山行	ハイキング		北アルプス	槍ヶ岳・穂高岳	7/26	7/30	7/26町田=沢渡P 7/27沢渡P5:00=上高地6:00…樺尾…槍沢ロッジ16:30終生ヒュッテ(幕営) 7/28終生ヒュッテ…槍ヶ岳10:30…終生ヒュッテ(幕営) 7/29終生ヒュッテ5:00…槍ヶ岳山荘…南岳…大キレット…北穂高岳…16:00穂高岳山荘(幕営) 7/30穂高岳山荘5:00…奥穂高岳…前穂高岳…岳沢小屋…14:00上高地=沢渡P=町田	台風を考慮し樺尾経由へ変更したが上陸直撃となった。後継は危険と判断し終生ヒュッテにて幕営、翌日も強風のため停滞し槍ヶ岳山頂・周辺放棄とした。3日目は一時的に降雨あるも終日曇天が、視界はないが風もなく声を掛け合いながら大キレットを越え穂高岳山荘を目指した。最終は岳沢経由の下山へ変更、奥穂～西穂のジャンダルム越えはまたお預けとなった。お花畑や雷鳥、滝雲にブロック現象を見ることができ、晴れた山とは違う雨曇りながら夏山の良さを堪能できた。個食は逆に荷物が多くなるのが判明、次回は共同食にしたい。
592	個人山行	ハイキング		上越	米山	7/26	7/27	7/26町田7:00=柏崎市内13:00(泊) 7/27柏崎6:00=米山=大平登山口6:30…水野林道分岐6:40…ニノ字7:30…米山9:15…大平登山口12:20=米山=19:00町田	山頂からの展望は素晴らしいが、標高差700mの殆んどが階段で初めての体験でした。
593	個人山行	ハイキング		東北	雄国山・磐梯山	7/30	7/31	7/30町田6:30=相模原愛川IC=猪苗代警備高原IC=11:30雄子沢登山口…雄国沼休養舎13:10…雄国温泉…雄国沼休養舎13:00…雄国山16:00…18:15雄子沢登山口=押立温泉7/31旅館7:10=八方台登山口8:10…中ノ湯跡8:50…弘法清水10:30…11:25…お花畑…中ノ湯跡13:10…八方台登山口14:00=猪苗代警備高原IC=相模原愛川IC=20:00町田	雄国温泉のニコウキスゲの花群落は全て終わっていたが、多くの植物観察をしながら木道回遊をした。磐梯山頂上は風強くガスで展望が効かないようなので弘法清水からお花畑経由で下山した。
594	個人山行	ハイキング		北アルプス	穂高連峰	7/30	8/2	7/30甲斐小泉7:00=沢渡8:30(バス)=上高地9:40…樺尾…15:00瀧沢(幕営) 7/31瀧沢6:40…北穂高岳9:00…11:45…13:00瀧沢 8/1瀧沢6:40…奥穂高岳9:20=10:00…12:00瀧沢 8/2瀧沢6:40…11:30上高地(バス)=沢渡P=甲斐小泉=小瀧沢	おおむね晴天だったが、体調などを考慮し瀧沢からのピストンに変更した。瀧沢カールには熊がいて、高山植物をのんびりと食べていた。
595	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山	8/1	8/2	8/1自宅=東名高速=富士宮口5合目10:30…15:20 8合目池田館(泊) 8/2池田館4:30…頂上7:30…8:15…(往路を下山)…12:30富士宮口5合目P=東名高速=16:30小田急相模原	子供たちの念願の富士山登頂は低年齢者の高度順応との戦いだった。無事に登頂して山頂で家族へのハグを喜びて投函し大満足していた。逆に下山は元気が回復し全く疲れとは無縁のようだった。
596	個人山行	ハイキング		北アルプス	清水岳	8/1	8/3	8/1白馬13:15=猿倉13:50…14:50白馬尻小屋(幕営) 8/2テンド場4:35…白馬岳分岐9:05…9:35…清水岳頂上12:20…13:05…15:05不帰岳避難小屋(泊) 8/3小屋5:05…祖母谷温泉10:30…11:10樺平=宇奈月…宇奈月温泉=新黒部…黒部宇奈月温泉=東京	花に誘われて清水岳へ。大きな山の残雪と花のコントラストの眺望に何度も立ち止まる。清水岳へピストンする登山者10人程と出会う。避難小屋屋頂泊者は私達のみ。小屋から30秒の水場は豊富。下山後の祖母谷温泉～樺平の40分は辛い。樺平の猿飛山荘の日帰り入浴700円。
597	個人山行	ハイキング		北アルプス	焼岳	8/2	8/3	8/2町田7:29=八王子=松本=新島々=12:35上高地…13:00小梨平(幕営) 8/3小梨平5:40…田代橋…新中尾峠…焼岳10:45…11:15…焼岳登山口13:45…中の湯=松本=八王子	焼岳への標高差はそれほどではないが、思ったより歩きがであった。山頂付近の噴煙は少な目。
598	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑥縦走を目指した山行	北アルプス	槍ヶ岳	8/2	8/5	8/2 新宿22:25バス新宿発=5:10上高地 8/3上高地6:00…樺尾山荘9:00…槍沢ロッジ10:45…天狗原分岐13:50…16:45槍ヶ岳山荘(泊) 8/4槍ヶ岳山荘7:23…槍ヶ岳8:03…8:33…槍ヶ岳山荘(泊) 8/5天狗原分岐12:20…槍沢ロッジ14:20…15:55樺尾山荘(泊) 8/5樺尾山荘6:55…10:40上高地バスターミナル=新島々=松本=町田	天候に恵まれ、槍ヶ岳を登頂する事ができた。槍ヶ岳山荘が予想以上に込んでおり(夕食の最終が8時組)、翌日の槍ヶ岳アタックが遅くなってしまったため、当初計画の樺尾山荘をあきらめ、3日目は槍沢を下って樺尾山荘泊りとした。初日が異常に暑く、かなりバテ計画より多少長時間がかかってしまった。(雪渓はほとんどなくアイゼンの必要はなかった)ニコウキスゲの群落などお花畑が綺麗だった。(当初計画の藤澤さんが直前にキャンセルとなった)
599	個人山行	ハイキング		北アルプス	熊鬼岳	8/2	8/4	8/2町田20:30=中央道=豊科IC=松川道の駅(前泊) 8/3白沢登山口P6:00…ベンチ8:30…大風山11:30…熊鬼岳(熊鬼岳小屋泊) 8/4小屋6:30…大風山8:50…ベンチ10:40…12:50白沢登山口P=豊科IC=中央道=町田・相模原IC=24:00町田	コースタイムよりは大幅に時間がかかった。一寸した沢登り、梯子、鎖場も多く、簡単には登れなかった。樹林帯の為ある程度直射日光は避けられたが、汗だけは止まらなかった。しかし山頂での展望は充分楽しめた。
600	個人山行	ハイキング		北アルプス	笠ヶ岳	8/2	8/4	8/2愛甲石田=中央道=合掌の森中尾キャンプ場(泊) 8/3中尾キャンプ場4:30=5:00…6:00新穂高温泉P…笠新道登山口(水場)7:00…(笠新道)…杓子平11:30…笠新道分岐14:00…15:30笠ヶ岳小屋(泊) 8/4小屋4:00…笠ヶ岳4:20…4:50…小屋5:10…6:00…(笠新道下山)…12:30笠新道登山口…12:30新穂高温泉P=20:30梅老名	8/2夜、現地は雷雨となった。登山道で会った登山パーティーによると、笠ヶ岳山荘のテントに設置された破けたペントに落雷が有ったとの事。テント設置に使ったポールが雷害針となった模様。登山者は小屋に避難し怪気は無かったが、テント内に置いてあったザックに穴が開いていた。
601	個人山行	ハイキング		丹沢	鍋割山	8/3	8/3	8/3 8:50=寄大橋6:15…後沢出合い…後沢右岸尾根…鍋割山9:15…9:45…鍋割峠…後沢出合い…12:10寄大橋=補宅	後線に出るまでにヒル5匹に遭遇、吸血されることなど処分、いつも足元ばかり気になる。鍋割峠からの下山ルート梅雨の影響あり、渡渉が大変、靴を脱げばそれほども気にならないと思います。
602	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	八ヶ岳・蓼科山	8/3	8/3	町田6:10集合=愛川IC=中央高速=諏訪IC=女神茶屋P10:20…蓼科山登山口10:40…蓼科山登山口13:30…女神茶屋P13:50=諏訪IC=中央高速=愛川IC=町田20:00	もう少しで後継というところで雷雨になり撤退した。
603	個人山行	ハイキング		東北	月山、羽黒山	8/3	8/4	8/2新百合ヶ岳6:42=東京=新潟=鶴岡=17:00月の沢温泉(泊) 8/3月の沢温泉6:04=月山八合目月山レストハウス7:10…佛生池小屋9:56…月山11:25…12:15…佛生池小屋14:03…15:22月山レストハウスP=湯の澤温泉(泊) 8/4湯の澤温泉8:20=随神門前P8:50…羽黒山五重塔…二の坂茶屋10:25…出羽三山神社…羽黒山11:50…13:20随神門前P=15:00湯野浜温泉(泊)	天候に恵まれ、高山植物が咲き乱れる月山を堪能できました。前日宿泊した北月山荘は食事もおいしく快進でした。
604	個人山行	沢登り		奥多摩	水根沢	8/3	8/3	町田7:10=9:40水根P9:50…10:10水根沢入渓…13:30半平滝…14:30水根沢林道(登山道)…15:00P	暑い夏の日には暑気払いの沢登りを計画、曇りがちで湿度が高かった。水根沢は、前日より水量は少なかつた。この時期にしては、私達と別パーティー(6名)と個人2組と適度な混み方だった。水に浸かりながらの沢登りは、大変楽しかった。半平ノ滝で廻りを終了した。
605	個人山行	沢登り		大菩薩	日川 曲り沢	8/3	8/3	7:38甲斐大和7:46=景徳院8:00…8:40入渓点9:00…13:14登山道13:40…14:05大谷小屋 14:15…16:15天目山	同期入会の2人だけでの初沢登り。下見もしているし、登攀らしい登攀も無く、難しい所はないが2人きりでのパリエーションは初めて。多少緊張しつつもワクワクしながら出発。分岐では丁寧にお互い地図を確認。ミニチュア滝あり、スキール滑あり、日差しも気持ちよく楽しく進行できました。穂線が見えているザレザレの詰めも、何とかクリア!大谷クワル結ぶの長い林道に辟易しましたが、とても良い経験ができました。
606	個人山行	沢登り		東北	飯豊前衛 大松沢	8/3	8/5	8/3 集合場所13:00=会津若松IC18:00=19:30道の駅喜多の郷 8/4 道の駅6:00=中ダム橋平P7:00…糸滝10:10…黒瀬13:25…14:10哺乳ツツク14:35…15:30アツト広場(泊) 8/5 幕場6:30…風呂屋横町…マヨネーズ沢7:50…8:55飯森山9:10…co1472m鞍部から飯森沢下降9:45…橋平P16:00=喜多の郷18:40=会津若松IC=24:00補京	毎年沢開きが行われる大松沢は、喜多方と米沢を結ぶ国道121号の日中ダムの大峠トンネル手前になります。地元山岳会によりルート整備されていますが、四糸4段滝下部と狭隘の哺乳ツツクシ滝左岸の巻きがこの沢の核心、特に後者は腕力勝負となります。深い谷に小滝が連続する風呂屋横町とマヨネーズ沢のキラキラを見て飯森山へ。ご褒美は残雪美し飯豊連峰がくっきり。刈払いされた山道のco1465mから宙に浮くような藪漕ぎを経て飯森沢を下降し入渓点へ戻る。灼熱地獄で一生分の汗を掻いた厳しい2日間でした。
607	個人山行	ハイキング		東北	泉ヶ岳	8/4	8/4	仙台駅=(市営バス・地下鉄)=泉ヶ岳自然ふれあい館8:10…水神9:10…山頂10:15…水神11:15…12:05泉ヶ岳ふれあい館=仙台駅	山頂はガスっていたが涼しかった。泉ヶ岳は仙台駅から地下鉄+市営バスで60分。公共交通機関で登れる山として貴重だと改めて感じた。
608	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	編笠山～権現岳～赤岳縦走	8/4	8/5	8/4町田6:05=八王子=小瀧沢9:40(タクシー)=観音平10:05…云海展望台11:10…押手川分岐12:20…13:50…編笠山14:10…青年小屋14:50…16:25権現小屋(泊) 8/5小屋6:15…権現岳6:39…キレット小屋8:55…赤岳11:30…12:00…赤岳天笠12:35…(地蔵尾根)…行者小屋13:50…14:30…美濃戸17:00…17:45美濃戸口(タクシー)=茅野=八王子=町田	初日、電車の遅延により登山開始が遅くなったので、宿泊をキレット小屋の手前の権現小屋に変更した。その分、のんびり歩けた。翌日はまさに「ザ・夏山」!雲一つない爽やかな空と360度の大展望、たぐさのお花畑を楽しんだ。赤岳リットルの岩帯は三点支持を守りながら、慎重に丁寧に通過した。地蔵尾根は崩壊が進み、補修されているが、ひとくち歩きにくく時間を要した。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
609	個人山行	ハイキング		東北	姫神山・岩手山	8/4	8/8	8/4東京=(夜行バス)=盛岡 8/5盛岡=(レンタカー)=焼走国際交流村(泊) 8/6焼走国際交流村5:30…焼走コース…岩手山12:50…17:30焼走国際交流村(泊) 8/7焼走国際交流村…本杉登山口…姫神山12:00…こわ坂14:45…本杉登山口=焼走国際交流村(泊) 8/8焼走国際交流村=盛岡=新幹線=東京	とにかく暑い毎日で、水分補給に気を使う登山となりました。レンタカーのナビのセッティングミスで早池峰山は諦めました。メインの岩手山は登れました。
610	個人山行	ハイキング		丹沢	表尾根縦走	8/4	8/4	町田6:50=養野=ヤビツ峠8:45…二ノ塔10:20…三ノ塔10:45…烏尾山11:25…行者岳11:45…政次郎ノ頭12:10…新大日12:50…木ノ又小屋13:00…塔ノ岳13:40…花立山荘14:45…堀山の家15:30…駒止茶屋15:45…見晴茶屋16:20…17:15大蔵BT=渋沢=町田	熱中症が気になるので、水分を多めに取りながら歩く。途中から稜線上でガスが発生し、直射日光を遮ってくれたこともあり、なんとか無事歩きとおせた。
611	個人山行	ハイキング	日光・那須		尚仁沢湧水・那須岳・沼原温泉・霧降高原	8/5	8/7	8/5愛川IC=宇都宮IC=尚仁沢湧水遊歩道P15:00…散策…尚仁沢湧水遊歩道P16:30=17:00高原町自然休養村センター(泊) 8/6高原町自然休養村センター=那須岳山麓P8:20=ロープウェイ…那須岳山麓P9:30=乙女の滝13:30=沼原温泉14:30=那須IC=矢板IC=17:00…(ツバキ・ユメイ(泊) 8/7ツバキ・ユメイ(泊) 8/8霧降高原P9:00=丸山ハイキングコース=9:20…霧降高原P12:00=宇都宮IC=町田20:00	日本一の名水百選「尚仁沢湧水」は、大勢の人達が名水を汲みに来ている。常温で6ヶ月保存可との事。ペットボトル5本を持参した。その近くに「尚仁沢遊歩道」があり澄んだ清流と苔蒸した景観は画になる光景で素晴らしい。一見の価値あり。(NHKで放映された)日光「霧降高原」辺りの沢沿いはヤマビルが出るとの情報あり。今回は丸山ハイキングコースを歩いた。ヤマビルには出会う事なく無事下山した。然し、最近増えたと日光の市街地でもヤマビルが出るとの事で要注意!(ヤマビル対策要)3日間、快晴の下での夏一番の暑さと雷雨警報が出ている中、幸運にも登山中、散策中は雷雨に逢わず。車の移動中に激しい雷雨に逢ったのみでラッキーな3日間だった。※高原山は時間的に無理があり、パスする事にした。
612	個人山行	岩登り		上信越	佐久の岩場	8/5	8/7	8/5 佐久市前山10:00=佐久の岩場11:00~15:00=佐久前山(泊) 8/6 宿舎=佐久の岩場9:00~15:00=宿舎 8/7 宿舎=佐久の岩場9:00~14:00=帰宅	意外と岩場が涼しい為、3日間共佐久志賀の岩場で楽しんだ。岩場エリアは多数あり支点はほぼボルトされて、最終支点も整備されており関係者に感謝した。
613	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/6	8/6	渋沢6:00=大倉6:30…9:00堀山…10:30大倉=帰宅	体調悪く堀山で引き返す。
614	個人山行	沢登り		北アルプス	金木戸川双六谷	8/7	8/11	8/7 集合場所20:30=24:00道の駅上庄 8/8 道の駅5:00=新穂高P5:30(タクシー)=発電所第一G7:00…取水口11:30…17:30吊橋下(泊) 8/9 テン場7:10…打込谷7:50…col450…100円打切り12:40…15:00打込谷 8/10 テン場7:00…11:00取水口11:30…14:55発電所第一G15:30(タクシー)=新穂高P16:30=18:00某広場 8/11 某広場7:00…帰京12:00	笹ヶ岳に端を発する小倉谷合谷から双六谷下流部にアタックしたが、水勢強くメンパーに不安を感じたため廃道を利用し打込谷へ。2日目も徒渉と泳ぎと巻きの連続。4時間半までは歩行の1/5しか前進できず。col450m付近で中退し打込谷合谷へ。3日目は往路を歩き双六谷発電所へ戻る。炎天下4時間の林道歩きに、廃道のトラバースが2時間とアプローチが核心のルート。軽量化と激流対策を怠った結果の中退となりました。復路は盆入り最初の土曜で8パーティアー入浴。発電所第一ゲート前も車でゴロ化していました。
615	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	8/8	8/8	自宅6:50=大山ケーブル下9:30…大山阿夫利神社10:30…分岐12:30=13:00…大山13:15…分岐…見晴台…神社15:00…15:40ケーブル=自宅	強烈な暑さに参った。足慣らしと、暑さの経験には良かったのでは。しかし疲れた。
616	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山廻り目平	8/8	8/11	8/8 町田21:00=小川山廻り目平キャンプ場 8/9 屋根岩峰マウンテン・トレッキング9:00~16:00 8/10 菊地さんクライミング講習受講。廻り目平岩峰群(予期せぬプレゼント、ノリターン)9:00~13:00 8/11 廻り目平9:00~12:00=町田	セクションは2回目、前回最後のトラバースとクラックを省略したので、トライした。高度感のあるトラバースとフリア気味のクラックを登り満足した。2日目はワイドクラックの講習を受けた。ハンジケムの効かない広さで膝と踵、膝と踵を使ったジャミングを駆使して登る。1本登りきると眩暈がするほど力尽きた。余計な力を使いすぎる事が分かり、改善の余地だらけの講習だった。クラックはサイズが変わると色々なテクニックと体幹が必要となり、難しい。一つ一つのムーブをこなせるように練習を続けたい。
617	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	8/9	8/9	養野=ヤビツ峠9:15…イタツミ尾根…大山11:20…見晴らし台…下社…14:50大山ケーブル駅=伊勢原	マツカゼソウやヤマホトトギスなどが咲き始め、秋の気配を感じる。
618	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/9	8/9	町田6:25=八王子=高尾=蛇滝口7:40…蛇滝橋…蛇滝…薬王院…高尾山10:50~11:50…(4号路)いろはの森分岐…12:40ケーブル高尾山駅=清滝駅…高尾山山頂	グlausメールの川本さん情報を見て、蛇滝から高尾山をあちこち寄り道しながら歩いた。蛇滝のイワタバコ群生は想像以上だった。
619	個人山行	ハイキング		後立山	鹿島槍ヶ岳	8/9	8/11	8/9自宅22:30=高尾山IC=安曇野IC=扇沢駅P3:00(仮眠) 8/10扇沢駅P5:00…柏原新道入口…種池山荘9:10~9:40…爺ヶ岳…冷池山荘12:00~13:20…鹿島槍ヶ岳14:40~15:00…16:20冷池山荘(泊) 8/11冷池山荘5:45…爺ヶ岳…種池山荘…柏原新道入口…10:50扇沢駅P=19:20自宅	柏原新道から冷池山荘迄は体力消耗が大きい。冷池山荘から鹿島槍ヶ岳は空荷の為、進みが良い。山頂は霧に少し視界は無いが、冷池山荘の朝焼けは素晴らしい。いつもことだが、帰りの中央高速渋滞にはウンザリ。
620	個人山行	ハイキング		北アルプス	鯉岳	8/9	8/11	8/9町田6:47=八王子=松本9:54=穂高10:30(バス)=中房温泉登山口11:30…第二ベンチ13:15…合戦小屋14:40~15:00…16:30燕山荘(泊) 8/10燕山荘5:45…燕岳6:30…東乗越8:30~8:50…東沢岳10:20~10:50…14:30鯉岳小屋(泊) 8/11鯉岳小屋4:45…小風山7:00~7:30…最終水場9:00~9:15…白沢登山口11:15(タクシー)=信濃大町=松本=16:33八王子=町田	晴天で燕岳からの360度のパノラマは素晴らしい。東沢岳から鯉岳までは岩場の連続で岩登りの好きな方にはお勧めです。白沢登山口へ下山したが、最終水場までは木の根っこやザレ場や石で滑り、沢沿いでは岩にへつりてトラバースや壊れた梯子やロープを使っての下山で神経を使って歩く必要があった。登山者は少ないと聞いていたが連休のためか多くの登山客とすれちがった。上高地から鯉岳だけまで縦走の若い方もいて驚いた。
621	個人山行	ハイキング		北アルプス	燕岳・常念岳	8/9	8/12	8/9竹橋23:00=6:00中房温泉 8/10中房温泉6:00…合戦小屋8:50~9:10…合戦沢ノ頭9:35…燕山荘(テント設置等)10:25~11:20…燕岳11:50~12:10…12:35燕山荘(泊) 8/11燕山荘5:45…大下りノ頭6:50…喜作レリーフ8:30…槍ヶ岳・常念岳分岐8:35…大天荘9:20…大天井岳9:35…大天荘10:00…東大天井岳11:00…12:30常念小屋(泊) 8/12常念小屋4:00…常念岳5:30…常念小屋6:25~7:25…最終水場8:05…王滝ベンチ10:00…10:45ノ沢登山口12:50=(タクシー)=穂高=松本=町田	ハイシーズンで小屋もテント場も激混み。テント場の区画確保のために、予定より早めの行動を心掛け、2日もテント場を確保できたが、連れてきた人たちは、厳しい場所でもテントを設営せざるを得ない状況だった。帰りの特急あずさは昼の時点で全便とも満席という状況で、やむなく各停で小淵沢まで戻り、そこから臨時便の快速ビューやまなしで帰ってくる。
622	個人山行	ハイキング		北アルプス	笠ヶ岳	8/9	8/13	8/9バスタ新宿9:15=平湯温泉=16:10深山荘前(泊) 8/10深山荘=新穂高温泉8:00…わさび平小屋9:25…秩父沢出立11:10~12:00…13:50ツバキノ原14:00…15:00鏡平山荘(泊) 8/11鏡平山荘6:00…再折岳7:40…秩父平9:40…10:15…笠新道分岐11:40…13:50笠ヶ岳山14:00…笠ヶ岳14:20~14:45~15:00笠ヶ岳山荘(泊) 8/12笠ヶ岳山荘5:25…笠ヶ岳6:00…笠ヶ岳山荘6:25…笠新道分岐8:00…杓子平9:20~10:00…2000m草付12:10…左俣林道…笠新道分岐14:55…新穂高温泉15:55~16:10深山荘(泊) 8/13松本6:25=八王子=町田=9:30鶴川	山行期間中はお天気に恵まれ、北アルプスの素晴らしい景色を満喫しましたが、山小屋は超満員。笠ヶ岳からの帰路、折子平と笠新道分岐の稜線上の岩壁帯で子供2人を目撃。笠新道の下りでパーティアーの1名が転倒。幸い軽傷だったが、時間がかかって下山。帰路の平湯温泉から松本へのバス便が上高地・沢渡での交通事故渋滞のため、当日の交通手段がなくなり、松本で1泊。予定を1日延ばして帰宅。
623	個人山行	沢登り		尾瀬	小赤沢	8/9	8/10	8/9 朝霞台駅22:00=戸倉P(車中泊) 8/10 戸倉7:00…7:15入浜点8:00…12:30鳩待峠12:50…1:20鳩待峠13:40=戸倉	交差して鳩待峠までの道路沿いにある入浜点までタクシーで行き、2時間は節約。コンパクトでロープの使用なしで通行でき、比較的易しいと聞いていた通り、楽しく癒されるながら歩きました。とはいえ最後の大淵は高巻きとなり、それなりにスリリングでした。さらに詰めは、軟着き…夏の盛り頃の根曲り笹は深い、深い、硬い、硬いと、手強く、女子2人で交代しながら格闘する事時間。途中、すぐ側で笹の動く大きな音がした時は、熊か?と恐怖が走りましたが、無事登山道に出たときは笹と泥にまみれ、虫もくっつけたまままでハイタッチしました。あとは、鳩待峠までわずか30分!優しいながらも、最後はピリッとしていて楽しい沢でした。
624	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/10	8/10	町田=高尾山口7:10…稲荷山コース…高尾山8:40…琵琶滝…10:00高尾山口=町田	
625	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	8/10	8/10	養野=ヤビツ峠8:25…三ノ塔10:15…牛首…表丹沢林道終点…12:30大倉=渋沢	三ノ塔手前ではヤマブキショウマ、アキノキリンソウ、コウリンなどが咲いていました。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
626	個人山行	ハイキング		奥秩父	和名倉山	8/10	8/11	8/10愛甲石田7:00=丹波=将監峠登山口10:30…牛王院平登山口…(七ツ石尾根)…牛王院平12:40…13:30将監小屋(泊) 8/11将監峠5:30…山ノ神…西仙峠…東仙峠9:00…(往路を戻る)…13:00三之瀬・P=奥多摩=厚木西=愛甲石田	歩き始めて1時間くらいで土砂崩りの雷雨と落雷にあい将監小屋に駆け込んだ。テント泊をあきらめて小屋の素泊まりとした。夜間は晴れて星空も見えたが大気不安定で山中ではまた雷雨となったので登頂を諦めて下山した。
627	個人山行	ハイキング		日光・那須	茶臼岳	8/10	8/11	8/10新宿バス9:50=那須温泉14:37=ロープウェイ山麓駅15:02…緑の茶屋16:10…17:05三斗小屋温泉煙草屋(泊) 8/11宿7:00…三本槍岳11:00…朝日岳12:00…13:10山麓駅=那須温泉=21:50新宿	お盆の渋滞で、行きは約1時間、帰りは約2時間遅れたが車内は空いていて快適だった。テントの影響が弱まり、2日目は薄曇りの好天だったので、三本槍岳→朝日岳の周回コースとし茶臼岳はカットした。久しぶりに熊鈴を鳴らしながら歩いた。
628	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/10	8/10	町田6:50=養野7:44=ヤビツ峠8:30…二ノ塔…三ノ塔…鳥尾山…新大日…塔ノ岳13:30~1400…堀山の家…見晴茶屋…16:30大蔵BT=渋沢=町田	真夏の丹沢尾根歩きは高校生以来。少し風があったが思った通り暑く大量の汗をかき、良いトレーニングになった。登山道は木道が整備され、尾根筋にも緑が戻って来ていると感じた。
629	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/10	8/10	大地沢青少年センター7:45…草戸山8:15…三沢峠8:50…見晴台9:30…大洞山10:20…大垂水峠10:50…高尾山12:00…13:00高尾山口	
630	個人山行	ハイキング		北アルプス	赤牛岳	8/10	8/14	8/10町田10:00=相模原愛川IC=安曇野IC=かじかの里公園キャンプ場(泊) 8/11キャンプ場5:30=七倉山荘P6:30=高瀬ダム6:45…12:00鳥帽子小屋(泊) 8/12小屋4:00…野口五郎岳7:45…東沢乗越10:25…11:40水晶小屋(泊) 8/13小屋5:30…水晶岳6:10…赤牛岳9:10…14:10奥黒部ヒュッテ(泊) 8/14ヒュッテ3:30…平の渡6:00~6:20…平の小屋6:40…ロッジくろよん10:30…黒部ダム11:10~11:35(電気バス)=麗沢=12:40七倉山荘P=安曇野IC=相模原愛川IC=町田	雄大な北アルプス・赤牛岳縦走を堪能した山行でした。野口五郎岳・赤牛岳は厳しく、読売新道は…長へい!
631	個人山行	ハイキング		奥多摩	日の出山	8/11	8/11	町田6:39=八王子=御岳=(ケーブルカー)…御岳山レンジショウマ園…日の出山…12:00下山口=町田	今年のレンジショウマは長雨で花の開花が遅れていて、満開とはいきませんが可憐な花と蕾のコントラストの風情もまたよかったです。
632	個人山行	ハイキング		奥多摩	鷹ノ巣山	8/11	8/11	町田4:56=八王子=7:18奥多摩(バス)=東日原7:51…稲村岩…鷹ノ巣山11:30…17:20奥多摩=町田	東日原行きバスは増便されるほど混雑でした。沢沿いは涼しいがブヨ、アブ、蚊などに悩まされた1日でした
633	個人山行	ハイキング		東北	八甲田山	8/11	8/12	8/11青森=酸ヶ湯(泊) 8/12酸ヶ湯=(八甲田ロープウェイ)山頂駅9:40…宮様コース分岐…田茂沼温泉…上毛無岱…下毛無岱11:50…13:30酸ヶ湯=青森	東北も暑かったがこの日はやや涼しく高原を渡る風は秋を感じさせた。毛無岱はキンコウカの黄色のカーペットだったのが8月の終わりには草紅葉が始まるそうだ。
634	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/12	8/12	古淵4:45=養野=養毛6:30…ヤビツ峠7:30…塔ノ岳10:50~11:10…二俣分岐…二俣…14:00大倉=渋沢=古淵	奈野駅到着まで始発バスだと、バスも登山道も空いていて快適。下山の小丸尾根も人がいなくて快適です。
635	個人山行	ハイキング		奥武蔵	武川岳	8/12	8/12	愛甲石田6:00=厚木西IC=青根IC=10:00名郷P…730M…天狗岩…前武川岳11:20~11:40…武川岳12:00~12:15…妻坂峠12:45…大鳩園キャンプ場13:30…14:10名郷P=子の権現=18:15愛甲石田	高速の渋滞が酷く、目的地を変更せざるを得ず、奥武蔵の武川岳に登った。武川岳は伊豆ヶ岳の西側に位置する1051Mの低山だが、尾根上の天狗岩がアクセントとなり、独自の特徴を醸し出している。山頂で単独の登山者に出会った以外、誰にも会わず、静かな山歩きを楽しんだ。但し、山頂から妻坂峠への下りは、壁を下るような急坂だった。
636	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/13	8/13	高尾山口7:20…6号路…山頂9:00…薬王院…3号路琵琶滝コース…高尾山口11:10	レンジショウマ。イワタバコの花が見れてうれしかった。山ホトギス 桔梗 水引 タマアジサイもきれいでいた。
637	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	8/13	8/13	鶴川5:45=渋沢=大倉7:15…見晴茶屋8:20…駒止茶屋9:10…堀山の家9:50…花立山荘10:50…塔ノ岳11:20~12:30…花立山荘13:00…堀山の家13:50…見晴茶屋14:50…15:20大倉=渋沢	台風10号接近のため、蒸し暑い中で山行でした。途中、花立山荘付近で鹿に出会いました。山頂付近はガスのため眺望は望みませんが、復路の花立山荘付近で相模湾を見ることができました。復路の一本松付から雨天となり、滑りやすい状況でしたが、転倒等はありませんでした。こまめな休憩と飲料水確保が必要です。コースについては、特に問題は無いのですが、頂上から水場へ向かうコーンシクへの登山道が荒れ始めているようでした。
638	個人山行	ハイキング		西越	志賀山・高社山	8/13	8/14	8/13平塚=東京7:30=長野=湯田中=10:40ほたる温泉BS…渋池…志賀山登山口11:30…志賀山12:08~13:00…裏志賀山13:30…四八池…大沼池…16:47清水口BS=17:40(宿) 8/14宿9:00=9:20高社山谷蔵寺ルート登山口…谷蔵寺…胸結場…天狗岩…高社山西峰…高社山展望台12:58…14:40高社山スキー場登山口=遠見温泉=信州中野=長野=21:49東京=平塚	志賀山、裏志賀山は急登の箇所があったが、全体的に穏やかな池めぐりコースだった。翌日の高社山は視界がない森の単調な登りが長く続いた。下山のスキー場に出てからの一気には視界が開け、日差しが厳しかった。
639	個人山行	沢登り		奥多摩	シダクラ沢	8/13	8/13	愛甲石田6:00=8:00シダクラ橋付近P…8:20シダクラ沢入渓…標高5690M付近より同沢下降…11:00入渓点=14:00愛甲石田	涼しさを求めて入渓したが、雷鳴が轟き始めた為、早々に沢から離れ、作業道を下山した。
640	個人山行	ハイキング		中央アルプス	御嶽山・経ヶ岳	8/16	8/18	8/16愛甲石田18:00=厚木西IC=21:00中央高速長野PA(仮眠) 8/17辰野PA5:30=伊那IC=仲仙寺P6:10…四合目7:40…八合目10:50…経ヶ岳11:55~12:20…七合目13:00…四合目14:10…仲仙寺P16:25=羽広温泉【見晴らしの湯】=道の駅三岳(仮眠) 8/18道の駅=御岳ロープウェイ7:00=いもり高原7:30…八合目8:45…石室山荘…二ノ池分岐11:00…剣ヶ峰11:30…(往路を戻る)…14:10いもり高原駅=ロープウェイP14:30=伊那IC=都留IC=道志みち=21:00愛甲石田	中ア・経ヶ岳(2296m)は登山道に水場・避難小屋等もなく、山中で出会ったのは3組の登山者のみ。登山道の整備もありまわっていないので敷道もそれほど見られる。しかしヤナギラン・マツムシウ・ヤマハハコグサ・ヤマジノホトギス他名前の分からない沢山の花が咲き競っていた。御嶽山は大噴火より間もなく5年となるが未だに5名の方が確認されており、多くの犠牲者を悼みながらの登山となった。山頂で偶然にも当日王滝コース8合目で被災した方とお話できた。大自然の脅威を常に侮ることなく、安全登山を心掛けては…と再認識して下山した
641	個人山行	ハイキング		北アルプス	沢沢岳	8/16	8/19	8/16相模原=八王子=19:37松本(泊) 8/17松本5:30(バス)=7:05上高地7:30…明神8:30…10:50徳本峠小屋(幕営) 8/18徳本峠小屋5:20~6:20ジャンクションピーク6:35~9:05 K1 9:20~10:05観音岳10:30…(往路を戻る)…14:50徳本峠小屋(幕営) 8/19徳本峠小屋5:15…明神…8:00上高地(入浴)11:40=新島々=松本=相模原	登山道確保のため、松本に前泊した1甲斐があり、ベストポジションにテントを設営できた。K1への登りが非常にきつかったが、K1ピークからの眺望は、あまりあるご褒美になった。素晴らしい天候に恵まれ、K1~沢沢岳の稜線では、徳高連峰の雄姿を目の当りにすることができた。徳本峠~沢沢岳の往復はアップダウンが多くて長かった。
642	個人山行	ハイキング		北海道	羊蹄山	8/16	8/19	8/16羽田=12:35 新千歳(レンタカー)=15:00ラマツニセコ(泊) 8/17宿8:30=神威峠=積丹峠=16:00ラマツニセコ(泊) 8/18宿4:40=5:00半月湖野宮場P5:20倶知安(比羅夫コース) …羊蹄山10:00~10:30…14:30半月湖野宮場P=15:00ニセコグリーンセンター(泊) 8/19宿9:40=洞爺湖=支笏湖=千歳水族館=新千歳21:00=22:40羽田	羊蹄山、存在感のある独立峰で日帰り登山としては手強い山。山頂は強風で景観は無かったが、蛭矢富士と呼ばれる名峰。山頂途中に三等三角点、山頂に一等三角点がある。
643	個人山行	ハイキング		尾瀬	燧ヶ岳	8/16	8/17	8/16相原14:00=西那須野IC=尾瀬御池P20:00(仮眠) 8/17尾瀬御池P6:00…燧ヶ岳展望9:00…芝安岳9:15…組屋9:40(長英新道)…長蔵小屋分岐11:50…尾瀬沼山峠12:50(バス)=尾瀬御池P13:15=銀山平=小出IC=相原19:30	前日まで猛暑が続いていたが前夜から比較的涼しい風が吹き、花は少ないものの登山道の途中にある温泉で癒やされながら登る。御池からの登山道に比べ下りに歩いた長英新道は登山道が掘れている箇所が多くやや歩きづらかった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
644	個人山行	ハイキング		上越	火打山・妙高山	8/16	8/18	8/16町田9:00=長野=妙高山(頭南バス)=笹ヶ峰(泊) 8/17小屋6:25=黒沢=富士見平=高谷池ヒュッテ10:20=11:20=火打山13:15=15:25高谷池ヒュッテ(泊) 8/18ヒュッテ6:15=黒沢池ヒュッテ7:20=長助池分岐=妙高山11:00=11:30=大谷ヒュッテ=15:10スカイケーブル山頂=妙高山=東京	台風10号の動向に気をまんが計画通りの山行ができました。前泊の明星荘では関西方面の登山客が新幹線連休の影響でキャンセルとなり、宿泊は我々だけでした。火打山、妙高山とも随所に現れる湿地や池塘に癒されましたが山頂近くの急登、急下降にはまいりました。
645	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	8/16	8/18	8/16 千歳鳥山20:30=廻り目平キャンプ場 8/17 小川山クライミング 8/18 小川山クライミング	1日目は八幡沢左岸スラブ状岩壁、2日目は屋根岩2峰。混雑と通り雨で、あまり登れなかった。
646	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山・城山	8/17	8/17	町田=高尾山口7:30=琵琶滝=2号路=一丁平=城山9:30=12:00高尾山口=町田	台風一過！気温も上昇、登山者も多く暑い高尾でした。
647	個人山行	ハイキング		中央アルプス	木曾駒ヶ岳	8/17	8/18	8/17相原=萱の台バスセンターP10:30=しらび平ロープウェイ=千畳敷=千畳敷カール13:30=散策=15:30宝剣荘(泊) 8/18山荘6:40=中岳=駒ヶ根神社=山頂7:40=宝剣山荘=駒駒野池ピストン=千畳敷カール=12:00=しらび平ロープウェイ=萱の台=19:00町田	天気に恵まれて展望、お花畑も満喫できた。(クロユリは終わってました) ゆりのコースとしたのでスケッチも十分できました。ハイシーズンの週末ということでロープウェイは2時間弱待たされた。また家族連れが大変多かったです。
648	個人山行	ハイキング		後立山	白馬鍾温泉	8/17	8/19	8/17町田6:30=双葉=安曇野=白馬五竜=遠見=テレキャビン=アルプス展望リフト=お花畑11:40=14:00テレキャビン=遠見=白馬八方リゾートイン静観(泊) 8/18宿=7:40猿倉山荘=小日向温泉10:30=14:20白馬鍾温泉小屋(泊) 8/19小屋6:15=小日向温泉=猿倉山荘11:20=白馬八方の湯にて入浴=19:30町田	白馬五竜高山植物園は、ゴンドラとリフトで手軽に行かれるので、家族連れが多く来ている。白馬鍾温泉手前の雪渓はかなり少なくなっており、一面のミヤマキンポウゲとグルマユリの群落が見事だった。ミヤマツツク、ウメバチツク、シモンツクワ、ウサギギクなど花も多く、温泉、星空と共に楽しんだ。
649	個人山行	ハイキング		北アルプス	北穂高岳	8/17	8/21	8/17新宿22:35=8/18上高地B.S.5:40=横尾=本谷橋12:00=12:40=15:40瀧沢(霧菅) 8/19瀧沢5:45=北穂2585m地点7:05=瀧沢8:00=9:30=横尾=15:00徳沢(霧菅) 8/20徳沢9:05=明神=嘉門次小屋=11:50小梨平(霧菅) 8/21小梨平13:35=13:50上高地B.S.=松本=町田	膝痛につき、このタイム。逆に時間を掛ければ、今しばらくは山に行けそうという事。北穂山スラブの壁をかき、仮に登れても降りられないと、あっさり引き返す。お盆明けの瀧沢は静かで快適。
650	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/18	8/18	高尾北口BS7:12=日影7:30=城山東尾根=城山=高尾山=稲荷山=11:40高尾山口	
651	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山・城山	8/18	8/18	高尾山口8:30=6号路=城山10:40=11:40=稲荷山コース=13:40高尾山口	トレイルランの方が大勢走っていました。そばを通るときはゆっくり歩いてくれる方もいましたが、声もかけず、スピードを下げずにすれ違う方、追い抜く方が多かったです。
652	個人山行	ハイキング		奥武蔵	浅間嶺	8/18	8/18	自宅=弘沢P8:29=時坂路施設便所8:55=浅間尾根休憩所10:31=浅間嶺展望台10:34=10:58=浅間尾根休憩所11:09=浅間嶺11:16=人里峠11:35=浅間嶺11:50=浅間尾根休憩所12:04=時坂路施設便所13:32=弘沢P13:54=弘沢の滝14:30=14:50弘沢P=自宅	たまたま「弘沢の滝のふもと夏まつり」が17,18日両日開催されていたが、ハイカーはほとんどおらず。まつりのため、滝近くの駐車場は閉鎖し、近くの村営駐車場に案内された。時坂峠経由で行くはずが、時坂路施設便所前の車道向かいの道標に気付かず、車道を暫く歩いてしまった。
653	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山	8/18	8/18	町田6:48=八王子=拝島=青梅=御岳=滝本=御岳山11:00(レンジショウマ鑑賞)=15:00吉里=町田	
654	個人山行	ハイキング		奥多摩	ムロクボ尾根~三頭山~笹尾根	8/18	8/18	町田駅4:56=八王子=立川=7:37奥多摩7:45(バス)=8:15峠谷橋=深山橋8:50=スカザス山11:00=三頭山12:30=丸山=芦瀬BS16:43=17:17上野原=町田	青梅駅でアクシデントがあり、出発時間が1時間ほど遅れ、その関係で笹尾根は短縮バスの時間に間に合いませんでした。クラスでは奥多摩情報のお知らせがあり、麦山道の通行禁止が周知されていますが、その情報を知らない2組と会いました。ごまめな情報に感謝しました
655	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山	8/18	8/18	成瀬=八王子=立川=御岳(バス)=滝本=(ケーブル)=御岳山駅9:40=レンジショウマ鑑賞=御岳山神社11:00=14:15つるつる温泉(バス)=武蔵五日市=18:19成瀬	レンジショウマの最盛期はさすが、まだ満開には早く蕾の数の方が多かった。
656	個人山行	ハイキング		中央アルプス	越百山~安平路山	8/18	8/20	8/18町田=須原/=登山口1.5*12:50=13:25登山+1.52=17:35+L51越百山小屋(泊) 8/19小屋4:30=越百山5:30=6:00=奥大念山8:00=8:20=安平路山16:20=17:30安平路避難小屋(泊) 8/20小屋5:30=播木山7:10=休憩舎9:00=11:00大平=飯田	南越百山~奥念丈山は昨年飯田の有志の方が笹を刈り込んだとのこと。しかし手強いハイイ松とジャクナガを巻く。奥念丈岳からは後継から外れないように見定めながら背丈ほどもある藪と格闘。数年前の山行では一部しか伸びていなかった安平路山から休憩舎まで猛烈な藪。二度と挑戦する気の起こらないルート。
657	個人山行	沢登り		北アルプス	白馬桶川	8/18	8/18	大町6:30=稲池=7:30桶川出合=桶川=10:30出合11:00	参加者に体調不良があったので、1.5Hほど引き返した。白馬のキャニオニング・グループが大勢水遊びに来ていた。台風の影響で17日は中止して18日に順延した。
658	個人山行	沢登り		丹沢	ヤビキ沢左保右沢	8/18	8/18	二宮6:00=西丹沢ビジターセンター7:30=ゴラ沢出合8:30=左保=右沢=13:00石橋沢=ヤビキ沢中間尾根=ウェルキャンプ場=15:45西丹沢ビジターセンター=二宮	ナメは水量が多めで綺麗だった。右沢の濡れ棚はハーケンとカムで中間支点をとって登った。
659	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	8/21	8/21	鹿間=八王子=高尾7:12=蛇滝口7:35=蛇滝=薬王院=9:20高尾山=(6号路)12:00高尾山口	蛇滝から薬王院までは蒸し暑かった。日差しがなかったせいか、ここ以外は思いのほか涼しく、人出も少なめだった。
660	個人山行	ハイキング		上信越	苗場山	8/23	8/24	8/23泊江=栄村(泊) 8/24宿7:00=小赤沢コース3合目P=8:10=苗場山11:10=11:40=14:10小赤沢コース3合目P=登戸	
661	個人山行	ハイキング		丹沢	檜洞丸~蛭ヶ岳~丹沢山	8/23	8/24	8/23新松田7:15=西丹沢自然教室8:50=檜洞丸12:36=16:04蛭ヶ岳(小屋泊) 8/24蛭ヶ岳6:55=丹沢山8:42=14:43宮ヶ瀬BS=本厚木	登山道を覆うアザミとバラそしてヒルとマムシとの攻防の2日間でした。夕日と富士山山頂は雲がかかっていましたが、蛭ヶ岳山荘からの東京横浜の夜景は綺麗でした。
662	個人山行	ハイキング		東北	会津駒ヶ岳・裏陰林道・至仏山	8/23	8/25	8/23駒ヶ岳登山口11:30=駒の小屋15:25=会津駒ヶ岳16:00=16:20駒の小屋 8/24駒の小屋4:30=大津峠峠6:20=大杉岳8:50=10:40尾瀬湖池10:40=天神田12:30=三条の滝14:30=16:20原の小屋 8/25原の小屋6:30=牛首分岐8:00=山の鼻3:50=至仏山12:00=悪沢岳分岐13:00=14:00鳩待峠	
663	個人山行	ハイキング		北アルプス	笠ヶ岳	8/23	8/25	8/23相原17:00=高尾山11C=松本11C=新穂高温登山者用P21:00(仮眠) 8/24P6:00=笠笠道登山口7:30=笠笠道分岐13:10=笠ヶ岳山荘登山場14:10(泊) 8/25山荘登山場5:20=笠ヶ岳5:50=登山場6:30=7:50=笠笠道登山口13:00=P14:00=相原	下山予定ルートのクワガタルートは、下部の4回の渡渉が増水のため困難との小屋の情報により、ピストンに変更、往路を戻す。
664	個人山行	沢登り		上越	三國川 ジロト沢左保	8/23	8/25	8/23 藤が丘駅20:30=23:30道の駅ゆきあかり 8/24 道の駅5:15=すき家=6:30林道終点P6:50=8:50左保出合9:05=12:35踏橋12:50=トイ状ゴルジュから後継=展望台14:45=15:20磯線雨量計15:30=林道終点17:30=六日町旅館 8/25 旅館8:00=湯沢12:00	三國川支流の大スラブがジロト沢。毎年雨に祟られようやく4年目で計画遂行です。左保は最初の150m滝と踏橋に続く80mの大スラブ滝突破が核心部。また左保の水流が右保の大滝下部に吸い取られる踏橋からの展望は抜群で、アルペンBレンジ、右保の布棚と滝と300mのスラブ大滝が見渡せます。後継の展望台にでると夕立となったので、足早に宿舎を30分過ぎ、雨降計測所からの悪路を急下降し、駐車場へ戻りました。痛路お祭り開催の六日町に急遽宿を手配。秋風を感じる晩夏の越後で酒と肴を堪能しました。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
665	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	奥秩父	西沢溪谷	8/24	8/24	町田6:05=八王子=7:49塩山=(タクシー)=西沢溪谷入 口8:35…溪谷…展望台11:15…ねり橋12:10~13:30…西 沢溪谷入口14:40=塩山15:54=八王子=17:52町田	前日までの不純な天気ではなく青空の下静かな溪谷を涼しく歩いて 楽しくランチを堪能した。塩山からのタクシー代¥6850、バ ス代は¥1030でした。
666	個人山行	ハイキング		奥多摩	御前山	8/24	8/24	町田7:08=拝島=9:08奥多摩(バス)=奥多摩9:55…サス 沢山11:05~11:30…御前山13:05…15:08境橋BS=15:22奥 多摩	それほど混んでいなかったが、奥多摩から臨時バスが出ていて 座ることができた。ガイドブックでは、御前山の一般コースと なっていたが、急登が多く、結構タフなコースに思えた。
667	個人山行	ハイキング		上越	谷川岳	8/24	8/25	8/24新宿=前橋IC=天神の湯(仮眠) 8/25天神の湯5:00 =谷川岳ロープウェイP=土合口=(ロープウェイ)=天神 平7:20…穴熊沢避難小屋8:20~8:40…肩の小屋10:15~ 10:40…トマの耳11:00…オキの耳11:30…往路を戻る… (ロープウェイ)=13:00駐車場	雪の無い時期では久しぶりの谷川岳。終始曇りで眺望はあまり 無かった。山に吹く風に秋を感じた。
668	個人山行	ハイキング		上信越	苗場山麓/赤湯温泉	8/24	8/25	8/24町田6:00=関越道湯沢IC=11:00苗場山赤湯登山口… 11:55小日橋…見返りの松13:50…14:30赤湯温泉山口館 (泊) 8/25宿8:30…11:50苗場グリーンランドP=町田	紅葉時は一杯になるが今回は時季外れなので、温泉も貸し切り でした。ランプの宿で気持ちよく過ごせた。
669	個人山行	沢登り		奥多摩	鶴川大群沢	8/24	8/24	橋本6:35=三頭山荘8:35…鶴川大群沢遊行…三頭山12:30 …三頭山荘14:15	初級裏山系
670	個人山行	ハイキング		北アルプス	東鎌尾根~西鎌尾根縦 走	8/25	8/27	8/25東京=中房温泉 8/26登山口登6:00…合戦沢の頭… 燕山荘11:30…桂岩12:30…14:15燕山荘(泊) 8/27燕山荘 登6:30…中房温泉11:10=(バス)=徳高=町田	メンバー体調不良のため蛙岩迄行きましたが燕山荘迄引き返し 燕山荘泊としました。翌日午後から天気が崩れる予報で翌々日 もあまり天気が良くないので下山しました。27日の朝は360度 の北アルプスの大パノラマを堪能でき満足です。
671	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	小仏城山	8/26	8/26	成瀬=高尾=日影BS7:20…(小仏城山東尾根コース)… 9:10小仏城山…小仏峠…10:30小仏BS=高尾=成瀬	ウィークデイの早い時間、マイナーな道とあって人影もまばら だった。
672	個人山行	ハイキング		上信越	白砂山・岩菅山	8/26	8/27	8/25愛甲石田=渋川伊香保IC=22:00野反湖登山口(仮眠) 8/26登山口5:20…ハンノキ沢…地蔵峠6:20…堂岩山分岐 8:10…熊師ノ沢ノ頭8:45…白砂山9:35~10:00…熊師ノ沢 ノ頭…堂岩分岐11:40…中尾根ノ頭…黒沢ノ頭…八間山 13:50…北西尾根下降…野反湖 8/27道の駅=聖平登山 口P7:00…アライタ沢出合7:40…ノッキリ9:00…岩菅山 9:35~10:05…ノッキリ…アライタ沢出合…登山口P12:00 =渋川伊香保IC=厚木IC=愛甲石田	白砂山の登山口には立派なトイレの建物があるが「宿泊はキャン プ場へ！」と促す張り紙が目立つ所に張られている。歩き始 めは涼しくサクサクと気持ちよく歩けた。堂岩分岐を過ぎて一 気に視界が開けて感動する景色とともにアップダウンがきつ くなるが次々と現れるお花たちに癒される。下山路を八間山へと 周囲したが標高1820m地点で経路を見失い背丈以上のスタグ の藪漕ぎで20m位の経路修復に20分くらいを費やしてしまっ た。岩菅山山頂には都内の某大学の(体育)授業の山行実習 とのことで多くの若者が訪れていた。人気のある山であるのが 納得できる360度の展望を楽しみのんびりと休憩をした。
673	個人山行	沢登り		丹沢	小草平ノ沢	8/27	8/27	二宮7:00=表丹沢民家の森P7:30…二俣…小草平ノ沢出合 8:15…11:00堀山の家11:20…小草尾根…二俣…12:30P	今週も天候が不安定で小草平ノ沢を避けたが、短い中に登れる 滝がたくさんあって、とても楽しかった。時々、ハーケン打ち の練習を交えながら登った。
674	個人山行	ハイキング		上越	谷川岳	8/28	8/29	8/28自宅15:00=関越道=19:00白毛門登山P(車中泊) 8/29白毛門登山P7:40…谷川岳ロープウェイ=天神平8:20 …熊沢沢避難小屋8:55…天狗の留まり場9:45…肩ノ小屋 11:05…トマノ耳11:25…オキノ耳11:55…肩ノ小屋12:20 …天狗の留まり場12:55…13:30天神平=谷川岳ロープウ エイ…白毛門登山P=湯アルメ谷川=関越道=自宅	深夜から降り出した本降りの雨が止まず、実施するか否か判断 を惑わしました。7:30に雨が止み青空が出たので、実施するこ とにしました。天神平から天狗の留まり場間は、雨上りの蒸し 暑さに苦労しました。肩ノ小屋までの間で再び本降りの雨と なり、小屋へ避難するなど、天候が不安定でした。山頂は、残 念ながら曇りで眺望が見渡せませんでした。山道の間から垣 間見る雲間からの眺望は見るのが良かったです。
675	個人山行	ハイキング		上越	平標山	8/30	8/31	8/30町田6:15=月夜野IC=平標山登山口P10:30…11:30平 元新道登山口11:45…平標山乃家14:20(泊) 8/31平標山 乃家7:30…平標山8:45…松手山10:35~10:55…13:00登山 口P=月夜野IC=高速=町田	1日目は登山開始直後雨が降り始めたので小屋までの歩き、2日 目は晴れたが、平標=仙ノ倉はガスっていたので割愛し下山し た。電瓶、岩菫、ハクサンフクロ、ホソバヒサユキ草等 予想外に沢山のお花が咲いていて、花の百名山はとても素敵な 山でした。
676	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山外輪山	8/31	8/31	高尾山8:00…草戸山9:25…西山峠10:25…中沢山11:00 …大垂水峠12:20…城山13:20~14:20…16:30高尾山	それほどの混雑もなくゆっくり歩きました。しかし、トレイル ランを楽しむ方たちが圧倒的に多かったです。
677	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	北八ヶ岳・蓼科山	8/31	8/31	町田=蓼科山登山口6:55…蓼科山9:40~10:05…赤谷の分 岐…大河原峠…電源橋14:18=14:20蓼科山登山口=町田	前夜祭で計画していたが、直前の情報で登山口付近が雨との事 だったので早朝発とし、行程を短めにした。大河原峠からは登 山道が水路と化していたが、飛んだり跳ねたり、へつたりが 結構楽しかった。
678	個人山行	ハイキング		奥秩父	飛龍山	8/31	9/1	8/31成瀬=奥多摩=お祭りBS9:20…塩沢橋…林道終点… 13:00三条の湯(泊) 9/1三条の湯6:25…北天のタル8:50 …飛龍山10:20…熊倉山…サオラ峠…15:30丹波BS=奥多 摩	日差しは夏の日差し、時折吹く風は秋の風。雲は夏の雲、気の 早い紅葉が一枚、二枚。夏の終わりと秋の始まり。飛龍山の ルートで出会ったのは雲取から降りてきた青年一人だけ。あっ という間に抜いていった。